

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成31年2月7日 (2019.2.7)

【公開番号】特開2017-29445(P2017-29445A)

【公開日】平成29年2月9日 (2017.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-006

【出願番号】特願2015-152992(P2015-152992)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月21日 (2018.12.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が流下可能な第 1 流路と、
遊技球が流下可能に構成され、前記第 1 流路とは異なる第 2 流路と、を備え、
前記第 1 流路と前記第 2 流路とのうち少なくとも一方が変位することで、前記第 1 流路
と前記第 2 流路とが連通し、前記第 1 流路を流下した遊技球が前記第 2 流路へと流入可能
となる第 1 状態と、前記第 1 流路と前記第 2 流路とが離間し、前記第 1 流路を流下した遊
技球が前記第 2 流路へと流入困難となる第 2 状態と、を少なくとも形成可能な遊技機にお
いて、

前記第 1 流路または前記第 2 流路のうち一方に変位可能に配設され、前記第 1 流路また
は前記第 2 流路のうち他方に当接する特定位置に変位することで前記第 1 流路と前記第 2
流路とを連通させる変位手段と、

遊技球を前記遊技機の外部へと排出可能な排出手段と、
前記第 2 流路を流下した遊技球を、前記第 1 流路とは少なくとも異なる方向であって前
記排出手段へと到達し得る方向へと誘導する誘導手段と、

所定の実行条件の成立に基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段
と、を備え、

前記特典遊技の実行中において予め定められた特定条件が成立すると前記第 1 流路へと
複数の遊技球が流入し易くなるように構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技球を遊技領域へと発射可能な発射手段を備えることを特徴とする請求項 1 記載の遊
技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

パチンコ機等の遊技機において、遊技領域へと発射された遊技球が通過可能な流路が複
数設けられているものがある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、遊技球を好適に流下させることができなくなってしまう虞があった。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技球を好適に流下させることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、遊技球が流下可能な第 1 流路と、遊技球が流下可能に構成され、前記第 1 流路とは異なる第 2 流路と、を備え、前記第 1 流路と前記第 2 流路とのうち少なくとも一方が変位することで、前記第 1 流路と前記第 2 流路とが連通し、前記第 1 流路を流下した遊技球が前記第 2 流路へと流入可能となる第 1 状態と、前記第 1 流路と前記第 2 流路とが離間し、前記第 1 流路を流下した遊技球が前記第 2 流路へと流入困難となる第 2 状態と、を少なくとも形成可能なものであり、前記第 1 流路または前記第 2 流路のうち一方に変位可能に配設され、前記第 1 流路または前記第 2 流路のうち他方に当接する特定位置に変位することで前記第 1 流路と前記第 2 流路とを連通させる変位手段と、遊技球を前記遊技機の外部へと排出可能な排出手段と、前記第 2 流路を流下した遊技球を、前記第 1 流路とは少なくとも異なる方向であって前記排出手段へと到達し得る方向へと誘導する誘導手段と、所定の実行条件の成立に基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、を備え、前記特典遊技の実行中において予め定められた特定条件が成立すると前記第 1 流路へと複数の遊技球が流入し易くなるように構成されている。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項 2 記載の遊技機は、請求項 1 記載の遊技機において、遊技球を遊技領域へと発射可能な発射手段を備える。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0009
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0010
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0011
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0011】

本発明の遊技機によれば、遊技球が流下可能な第1流路と、遊技球が流下可能に構成され、前記第1流路とは異なる第2流路と、を備え、前記第1流路と前記第2流路とのうち少なくとも一方が変位することで、前記第1流路と前記第2流路とが連通し、前記第1流路を流下した遊技球が前記第2流路へと流入可能となる第1状態と、前記第1流路と前記第2流路とが離間し、前記第1流路を流下した遊技球が前記第2流路へと流入困難となる第2状態と、を少なくとも形成可能なものであり、前記第1流路または前記第2流路のうち一方に変位可能に配設され、前記第1流路または前記第2流路のうち他方に当接する特定位置に変位することで前記第1流路と前記第2流路とを連通させる変位手段と、遊技球を前記遊技機の外部へと排出可能な排出手段と、前記第2流路を流下した遊技球を、前記第1流路とは少なくとも異なる方向であって前記排出手段へと到達し得る方向へと誘導する誘導手段と、所定の実行条件の成立に基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、を備え、前記特典遊技の実行中において予め定められた特定条件が成立すると前記第1流路へと複数の遊技球が流入し易くなるように構成されている。

【手続補正11】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0012
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0012】

これにより、遊技球を好適に流下させることができるという効果がある。

【手続補正12】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0013
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正13】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0014
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正14】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0015
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2 6 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2 6 2 5】

上記各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機とスロットマシンとを融合させたものであることを特徴とする遊技機 2 3。中でも、融合させた遊技機の基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の変動が開始され、停止用操作手段（例えばストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備え、遊技媒体として球を使用すると共に、前記識別情報の動的表示の開始に際しては所定数の球を必要とし、特別遊技状態の発生に際しては多くの球が払い出されるように構成されている遊技機」となる。

<その他>

従来より、特別図柄の抽選結果を表示手段に表示される識別情報を用いて遊技者に報知するパチンコ機が提案されている（例えば、特許文献 1：特開平 6 - 1 3 4 1 0 5 号公報）。

この場合、ドット L E D により表示手段が構成されているため、表示手段に表示される識別情報の表示位置を変更することができず、遊技者の興趣を向上させることができないという問題点があった。

本技術的思想は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技者の興趣を向上できる遊技機を提供することを目的とする。

<手段>

この目的を達成するために技術的思想 1 の遊技機は、判別条件の成立に基づいて、判別を実行する判別手段と、その判別手段による判別結果に基づいた識別情報が表示される表示手段と、その表示手段に表示される前記識別情報を動的表示する動的表示手段と、演出を実行する演出実行手段と、その演出実行手段により特定の演出が実行された後に、遊技者に有利な特典を付与する特典付与手段と、前記識別情報を前記表示手段に表示する位置を前記判別手段により判別が実行される毎に決定する表示位置決定手段と、を有するものである。

技術的思想 2 の遊技機は、技術的思想 1 記載の遊技機において、前記演出実行手段は、前記表示手段に前記演出の一部として演出態様を表示させるものであり、前記識別情報は

、前記演出態様が表示される表示領域よりも小さい表示領域に表示されるものである。

技術的思想 3 の遊技機は、技術的思想 1 記載の遊技機において、前記演出実行手段は、前記演出の一部として演出態様を前記表示手段とは異なる演出表示手段に表示するものであり、前記演出表示手段は、前記表示手段よりも大きい表示領域で構成されているものである。

技術的思想 4 の遊技機は、技術的思想 1 から 3 のいずれかに記載の遊技機において、前記表示位置決定手段により決定された前記識別情報の表示位置を、前記識別情報の動的表示中に表示位置を可変させる表示位置可変手段を有するものである。

技術的思想 5 の遊技機は、技術的思想 1 から 4 のいずれかに記載の遊技機において、前記演出実行手段は、前記判別手段による複数回の判別が可能な予め定められた演出期間で前記演出を実行するものであり、前記表示手段に表示される前記識別情報の動的表示期間を決定する動的表示期間決定手段を有し、前記動的表示期間決定手段は、前記演出実行手段により前記演出が実行されている状態で、前記判別手段により特定の判別結果が判別された場合に、前記演出の残り期間以上の期間を動的表示期間として決定し易く設定されているものである。

< 効果 >

技術的思想 1 記載の遊技機によれば、判別条件の成立に基づいて、判別を実行する判別手段と、その判別手段による判別結果に基づいた識別情報が表示される表示手段と、その表示手段に表示される前記識別情報を動的表示する動的表示手段と、演出を実行する演出実行手段と、その演出実行手段により特定の演出が実行された後に、遊技者に有利な特典を付与する特典付与手段と、前記識別情報を前記表示手段に表示する位置を前記判別手段により判別が実行される毎に決定する表示位置決定手段と、を有するものである。

これにより、遊技者の興趣を向上できるという効果がある。

技術的思想 2 記載の遊技機によれば、技術的思想 1 記載の遊技機の奏する効果に加え、次の効果を奏する。即ち、前記演出実行手段は、前記表示手段に前記演出の一部として演出態様を表示させるものであり、前記識別情報は、前記演出態様が表示される表示領域よりも小さい表示領域に表示されるものである。

これにより、遊技者の興趣を向上できるという効果がある。

技術的思想 3 記載の遊技機は、技術的思想 1 記載の遊技機の奏する効果に加え、次の効果を奏する。即ち、前記演出実行手段は、前記演出の一部として演出態様を前記表示手段とは異なる演出表示手段に表示するものであり、前記演出表示手段は、前記表示手段よりも大きい表示領域で構成されているものである。

これにより、遊技者の興趣を向上できるという効果がある。

技術的思想 4 記載の遊技機は、技術的思想 1 から 3 のいずれかに記載の遊技機の奏する効果に加え、前記表示位置決定手段により決定された前記識別情報の表示位置を、前記識別情報の動的表示中に表示位置を可変させる表示位置可変手段を有するものである。これにより、遊技者の興趣を向上できるという効果がある。

技術的思想 5 記載の遊技機は、技術的思想 1 から 4 のいずれかに記載の遊技機の奏する効果に加え、次の効果を奏する。即ち、前記演出実行手段は、前記判別手段による複数回の判別が可能な予め定められた演出期間で前記演出を実行するものであり、前記表示手段に表示される前記識別情報の動的表示期間を決定する動的表示期間決定手段を有し、前記動的表示期間決定手段は、前記演出実行手段により前記演出が実行されている状態で、前記判別手段により特定の判別結果が判別された場合に、前記演出の残り期間以上の期間を動的表示期間として決定し易く設定されているものである。これにより、遊技者の興趣を向上できるという効果がある。

【手続補正 19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2626

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 2 6 2 6 】

1 0

8 1

1 1 4

4 2 1 c4 2 24 2 2 d4 2 2 f4 2 44 2 4 d5 0 05 2 0S 2 1 4

S 3 0 5 , S 5 0 8

S 1 1 0 2

S 1 6 6 1

パチンコ機（遊技機）

第 3 図柄表示装置（表示手段）

表示制御装置（動的表示手段、演出実行手段）

排出開口部（排出手段）第 2 通路形成部材（第 2 流路）溝部（第 2 流路の一部、誘導手段の一部）収容凹部（誘導手段の一部）接続部材（変位手段）連結カバー（誘導手段の一部）左揺動ユニット（第 1 流路）第 1 通路形成部材（第 1 流路の一部）特典遊技実行手段

判別手段

特典付与手段

表示位置決定手段